

サンカクガイ目 フリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』より

分類 界 動物界 Animalia
門 軟体動物門 Mollusca
綱 二枚貝綱 Bivalvia
亜綱 古異歯亜綱 Palaeoheterodonta
目 サンカクガイ目 Trigoniida



サンカクガイ目のうち唯一現生するシンサンカクガイ属 *Neotrigonia* には8種ほどが知られる。
写真はそのうちの1種シンサンカクガイ *Neotrigonia margaritacea*

サンカクガイ目

(トリゴニア目 Trigonida) は古異歯類に属する海水性の二枚貝の種族で、水管を持たず、殻頂内部にハの字型の交歯をもつ。パンゲア大陸沿岸の砂泥底層に分布し、ジュラ紀から白亜紀にかけて繁栄して日本でも多数の化石が発見されているが、K-Pg境界を経て種は減少して第三紀の *Eotrigonia* の後現在ではサンカクガイ科 (トリゴニア科) のシンサンカクガイ属 (ネオトリゴニア属) *Neotrigonia* がオーストラリア南部に生存するのみである。

<追加記述>